



かたつむり

かたつむりは今年創立40周年を迎えます。

あいちLD親の会かたつむり

会報 239号

2022年11月27日

発行責任者：牛丸基樹

info@katatumuri-aichi.org

多くの方々に支えられ、仲間と助けあってきた

40年

ありがとう

1982年10月に生まれた”かたつむり”は、今年満40歳になりました。

理解も支援もほとんど無い時代から40年経て、発達障害者支援法も特別支援教育も、合理的配慮もある現在は隔世の感があります。切り開かれてきた先輩たち、応援していただいた支援者、先生方をはじめ多くの方々に改めて感謝申し上げます。

一方で時代が変わっても変わらない親の悩みが多数寄せられています。どんなに支援サービスが充実してきても子育ての中では起きてくる悩み課題があるだろうと思います。しかしながら「いまだにこんなことが！」というような残念な実態も多く見聞きします。40年も続いてきたと言うことを単純に喜んでいいものかと躊躇する側面でもあります。

「特別支援」が「特別」でなくなる社会を目指していきたいと思います。

子どもたちも当時は幼児小学生でしたが当然みんな40年歳をとっています。上は高齢者に近づいてきており、若かった親もすでに高齢者になってきています。会員構成も7割が成人となってきています。時間の経過とともに課題も変化してきており「親亡き後」も大きなテーマとなってきています。

変化に対応していくこととともに、変わらぬ基本を大事にして守っていきながら親が安心して子育てができるように場づくり、環境づくりを進めてまいります。

引き続きの変わらぬご支援ご協力をよろしく願いいたします。

コロナ禍もあり大きなイベントは取りやめました。ご了解ください。

40年の歴史を噛み締めて引き続き地道に進めていきます。よろしく願いいたします。

(代表 牛丸基樹)

今年のかたつむり創立40周年にあたり、記念セミナーをたくさん開催することにしました。

5月15日(日)： 就労支援施設の見学と勉強会

6月5日(日)： 「1日5分の親子の温かい関係作り～CAREプログラムって何?～」

7月23日(土)： 「読み書きに困難を抱える子どもの指導」

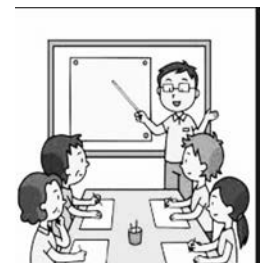
7月31日(日)： 「青年期からの自立のために、自立とは何か? 親の役割は?」

8月28日(日)： 「就労支援の制度サービスについての勉強会」

10月23日(日)： 「親なきあとのために 親あるうちにできること」

12月18日(日)： 「自立とは何か? Part.2 自己決定と本人中心の支援」

2月23日(木・祝)： 「父親として～障害児の子育てから思うこと」



40周年記念セミナー 第7弾

7月31日に開催しました「自立とは何か？」の続編を企画しました。

自立とは何か？ Part.2

「自己決定と障害のある当事者が中心の支援」

講師：太田隆康さん（精神保健福祉士・相談支援専門員）

日時：12月18日（日）13：30～16：00

会場：一宮市市民活動支援センター会議室 A・B

JR 尾張一宮駅ビル3階（JR 尾張一宮駅、名鉄一宮駅から直結）

前回のセミナーで「本人の人生だから本人が決める。」とお話がありました。そうだと頭では理解しても、「そうは言っても」など様々な疑問、葛藤が起きていると思います。

自己決定とは、それができる力をつけるには、何がそれを阻んでいるかなどを「障害のある当事者が中心の支援」という視点から更に学びたいと思います。

参加費：かたつむり正会員無料、その他 1,000 円

定員：40 名（定員になり次第締め切ります。まもなく満席です。）

参加申し込みは、QR コードから開くフォームに入力して送信してください。



40周年記念セミナー 第8弾

「父親として～障害児の子育てから思うこと」

講師：豊島裕康さん

日時：2月23日（木）13：30～16：00

会場：名古屋市瑞穂生涯学習センター（予定）

昨今は子育てへの男性の参加も推奨されるようになってきてはいますが、現状ではまだまだ子育ての多くは母親にかかっています。かたつむりでも例外ではなく活動に参加してくる会員もほとんどが母親で父親はわずかです。

そんな中で、ASDのある小学生のお子さんをお持ちのお父さんからお話を伺う機会を作ることができました。

子どもへの思い、障害のこと、子育ての実際と不安や展望、将来のことなどを父親からの視点でお話ししていただきます。お話しの対象年齢は、幼児学童から未成年としてお願いしてあります。お父さんに聞いてほしいお話しです。

参加費：かたつむり正会員無料、その他 1,000 円

定員：25名（定員になり次第締め切ります。）

参加枠は父親を優先します。

参加申し込みは、QR コードから開くフォームに入力して送信してください。



あつまれ！お父さん

おしゃべり会

おしゃべり会（会員の交流、懇談、情報交換、そして共感）は親の会の基本中の基本の活動です。総会の分散交流会でもおしゃべりの良さ大切さが再確認されました。

ただ駄弁ってる無駄話ではありません。話すことで開けてくるものがたくさんあります。また話すことで気持ちが整理できた、楽になったと多くの方が言われます。もちろん話はしないで聞くだけでも大丈夫です。今年、いろんな形態、日時、場所での多様な開催をしていこうと企画しています。

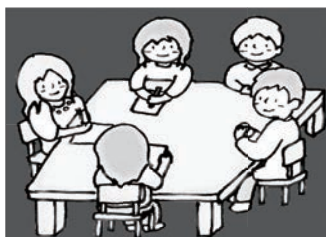
先般開かれた全国LD親の会の役員交流会でも、それぞれの会で名称や開催頻度などは色々ですが「おしゃべり会」の親の会の基礎的活動としての重要な意義が再確認できました。

全体おしゃべり会	奇数月の第4日曜日14:30頃から（会報発行作業終了後）年6回
オンラインおしゃべり会	年3回を予定（今年度は、5月、9月、1月の土曜日午後）
何でも相談室	偶数月の最終金曜日 17:00～20:00

地域別おしゃべり会が尾張西部地域で始まりました。

尾張西部地域会員懇談会 年3回程度を予定。今年度は8月と12月と来年度4月を予定。ライフステージ（世代）のおしゃべり会が青年グループで始まりました。

今後、オンラインで毎月第2金曜日の夜8時半からを予定しています。



全体おしゃべり会

日時 1月29日（日）13:30～16:30

会場 名古屋市瑞穂生涯学習センター

奇数月の会報発行作業終了後に行なっています。（1時間くらいは作業をしています。）特にテーマは設けていません。その時の参加者の悩み事や相談などから進めています。ペアレントメンターが参加しています。

オンラインでの新春おしゃべり会

日時： 1月7日（土）13:30～15:00

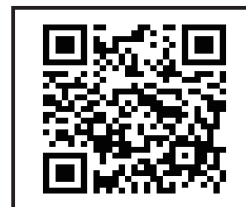
「新春おしゃべり会」として開催します。

オンライン会議システム（ZOOM）を使います。

申し込まれた方に参加に必要なIDなどをお知らせします。

オンラインは、どこからでも参加できるメリットがあります。会場への移動時間は不要です。また時間内の出入りは自由に行なっていますので気軽に参加ください。

・システムがわからない場合は事前に問い合わせしてください。



何でも相談室

日時 12月23日(金) 17:00～20:00
時間内のお好きな時間にお越しください。

会場 名古屋市瑞穂生涯学習センター

定員 20名

参加費 かたつむり会員 無料、その他 500円

* この次は、2月24日(金)を予定しています。

夜の時間のおしゃべり会です。
日中は仕事であったり日曜日にも仕事や家族のことで参加しづらい人のために夜の時間でやっています。

かたつむりの仲間でないと話せないようなことも色々話になることがあります。

ペアレントメンターが参加しており親身な相談、話し合いをしています。



10月28日の何でも相談室は、8名の参加でした。
初めて参加した高3男子のお母さんと、小中学生3人のお母さんのお話を中心に伺いました。お二人ともにタツプリと時間をかけてお話ししていただくことができ、しっかりと聞きすることができました。来た時よりはモヤモヤを少しスッキリしてもらえたと思います。
みなさんお待ちしております。

巣立ちの会

親亡き後を考えるグループです。

日時 2月26日(日) 13:30-16:00

会場 名古屋市瑞穂生涯学習センター(予定)

定員 25名

参加費 かたつむり会員 無料、その他 500円

今回は6月の「巣立ちの会」でのお金のこと、10月の「親なきあと」のセミナーを受けて各自の取り組みの交流を中心に行います。遺言書を書いた方、日常生活自立支援事業のお世話をされた方からの体験報告もお願いしております。

* 巣立ちの会は、6月、10月、2月の年間3回を予定しています。



ハッピークッキング

中学生から青年の調理活動です。

今回は、プチ・クリスマス会を催します♪ 初めて参加される方・男子も大歓迎!

日時: 12月11日(日) 13:30～16:30

場所: 名古屋市瑞穂生涯学習センター 料理室

定員: 中学生以上12名(男女問いません)なるべく親子で参加して下さい。

参加費: 一人 300円程度(食材等の実費)

持ち物: エプロン・ふきん・持ち帰り用タッパー・マイ包丁など

参加申し込みは、QRコードから開くフォームに入力して送信してください。



10月は残念ながら中止でした。なんと30数年間の活動でコロナによる閉館以外では初めての中
止でした。(涙)

11月6日は15名が参加して、10月が中止だったためタップリと話をさせていただきました。
まだまだ外に出かける事に対しては不安が大きい様でほとんど家で過ごしている人が多くいました。
そこで「あまり我慢しないで安全に気をつけて、外でストレスを発散することも大切だよ」と話し
ました。毎年12月にはボウリング大会をやってきましたが3年続きで今年も中止となり、ガッカ
リしている人もいました。

月に一度のおしゃべりですが、とっても大切な時間だと痛感しています。

そろそろお出かけも再開したいと考えているとまたもや第8波です。行動制限はされないというこ
とらしいですが不安もあり、多人数で出かけることにはなかなか踏み切れません。来年には再開で
きますように強く願っています。

あそびクラブ 月例会

12月4日(日) 1月8日(日) 13:30～16:30

名古屋市瑞穂生涯学習センター

毎月第1日曜日に月例会を開いています。

親子一緒でも、子どもだけでも、親だけでも大丈夫です。



【QRコードからの申し込みについて】 協力をお願いします。

行事等の参加申し込みを、QRコードからのフォーム入力での申し込みを使用しています。
電話やメールよりも受付の正確性と作業性が格段に向上するためお願いしております。

手順 ・QRコードにスマホのカメラを向けると表示されるURL(ネット上のアドレスを示す文
字列)を押す。

- ・開く入力フォームに、必要事項を入力します。
- ・最後に送信ボタンを押します。

入力にあたっては、特にメールアドレスに注意してください。間違っていると受付できないこと
があります。 . (ドット) や - (ハイフン) _ (アンダーバー) などは間違いが多いのでご注意くだ
さい。

【ZOOMなどオンライン企画について】 可能な範囲でサポートします。

昨今オンラインシステムが急速に普及しました。かたつむりでも「オンラインおしゃべり会」や
セミナーをオンラインで行うことがあります。また、外部主催のセミナーなどを紹介すること
もあります。参加したいけどよくわからない方は、申し込みの際にその旨をお伝えください。可能な範
囲でのサポートをします。11月の青年グループでは、始まる前の時間でZOOM練習会をしました。
使えば便利で有益な情報を得ることもできます。チャレンジしましょう。

学齡期グループ企画

10月2日に、小学生遊びの会を開催しました。

小学生で案内しましたが、3歳から中3までの9名の参加がありました。

前半は、坊主めくりや人生ゲームなどをグループに分かれてゲームを楽しみました。

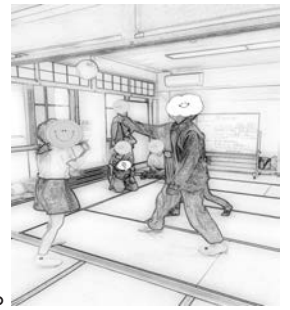
人生ゲームでも順番を意識してルーレットを回したり、ゲーム中のお祝い金を渡すイベントなどで「おめでとう」「ありがとう」といったやりとりもありました。後半は、体を使ってのゲーム(新聞じゃんけん・風船バレー)で大盛り上がりでした。子ども達も楽しかったと感想をいってくれました。

親からも嬉しい感想を頂きました。

娘が大喜びでした！

我が家ではYouTubeやらゲーム機ばかりになりがちですが、ぼうずめくりや風船バレーなどの遊びが新鮮で娘に良い刺激になりました。

普段、中々子ども達と一緒に遊ぶ時間が取れていなかったもので、子供達と関わる事ができ、楽しそうな様子を見ることができたので、とても嬉しく思います。



11月6日に、常滑市小脇公園で芋ほりと焼きそば作りをしました。

参加者はきょうだいも含めて子ども10人・大人10人でした。

さつま芋掘りは大きいのも細かいのもゴロゴロ！お父さん達も加勢して汗だくになって掘りました。BBQ場ではそれぞれに焼きそば作りをがんばり、掘ったばかりのさつま芋も鉄板で焼いてホクホク！美味しくいただきました。食後は公園でブランコやボール遊び、海の見える道を探検。初参加の子ども達も一緒にケラケラ笑いながら遊びました。みんな、楽しかったねー！また遊ぼうね！

感想をいただきました。

子ども達は楽しすぎて、「もっと遊びたかったあ〜！」と言っていました。たくさんの素敵な思い出ができて嬉しいです。

芋ほりを軽く見ていました。意外と掘るのが大変で、子ども達と一緒に掘れて良かったです。

子ども達はすぐに仲良くなって遊んでいました。探検も楽しかったです。

小中学生 遊びの会 でんきの科学館で遊ぼう！

「でんきの科学館」で、電気エネルギーについて楽しく体験しながら学び、交流しましょう。

日時：2023年2月11日(土) 13:30～15:30

会場：でんきの科学館(名古屋市中区栄2-2-5) 現地集合

アクセス：地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅 4番出口から東へ徒歩2分

参加者： 幼児、小中学生の親子

参加申し込みは、QRコードから開くフォームに入力して送信してください。



「オンラインおしゃべり会」

日時：12月9日（金）・1月13日（金）・2月10日（金）

時間は、毎回 20:30～22:00

（当面は毎月第2金曜日の夜に開催します。）

オンライン会議システム ZOOM を使用します。



義務教育卒業後から20代の子をもつ保護者を中心に、ZOOMを利用したオンラインおしゃべり会を企画しました。夕食後、のんびりご参加ください。

参加は、パソコンがなくても大丈夫。スマホでも ZOOM アプリを入れるだけでできます。

参加者 かたつむり会員の、義務教育卒業後から20代の子をもつ保護者。

しかしそれ以外の年齢層の方も OK です。

参加費 無料

申し込みいただきますと、参加に必要な ID などをお伝えします。

参加申し込みは、QR コードから開くフォームに入力して送信してください。

● ZOOM がよくわからない方は、事務局までお問合せください。



11月12日、「20代の子を持つ親のオンラインおしゃべり会」を開きました。

ZOOMをはじめて使う方も多かったのですが、10名で集まることができました。初めは不慣れで様子見な感じの方も含めて時間がたつに連れて皆さんおしゃべりがはずみました。

話題は、10代後半から20代前半の子どもたちのこと。親子関係のこと、子どもの反抗、病院や障害年金のことなどオンライン上ですが久しぶりにお会いして、タップリお話しして皆さんの近況を共有しました。

今回は、参加対象を高校生年代まで拡大して、12月9日（金）の夜8時30分から開催します。

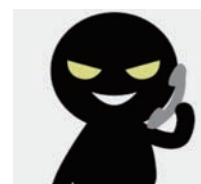
お休み前に、のんびりおしゃべりしましょう。

勉強会「悪質商法の被害にあわないために」

講師：名古屋市消費生活センターの相談員さん

日時：2023年2月18日（土）13:30-16:00

会場：名古屋市消費生活センター（伏見ライフプラザ内）



成人年齢が18歳となったことにともない、若者の消費者トラブルや被害の増加が心配されます。そこで、消費生活センターにて日々トラブルに対応しておられる相談員さんから、具体的な事例を紹介いただきながら、お話しをうかがいます。

「こんな話をききたい!」というリクエストも受付中です。12月中に事務局までご連絡ください。

参加者 どなたでも。子ども（高校生以上）の参加も可能です。

定員 30名

参加費 かたつむり会員 無料、その他 500円

参加申し込みは、右の QR コードから開くフォームに入力して送信してください。



「親なきあと」セミナー開催しました

10月23日に、親なきあと相談室関西ネットワーク代表理事の藤井さんをお招きして、かたつむり40周年記念セミナー第6弾を開催しました。「巣立ちの会」の提案で一緒に企画しました。

「障がいのある子とその"きょうだい"が笑顔で暮らしていけるよう～今、私たちにできること」と題して①「親なきあと」に向けての課題、②人生を支える4つの「支え」、③本人の幸せを願うとは、について話ししていただきました。

親の代わりは存在しないことを踏まえ、親である私たちがやっておかないといけないことをしっかりと学びました。「自立」とは全てのことを自分だけですることではなく、頼れる人が周りにたくさんいて、躊躇なく相談したりお世話になることだと教えていただきました。私たちには、かたつむりという相談に乗ってくれる頼れる大勢の仲間がいます。頑張っていくために勇気と展望をいただきました。

感想アンケートの中では、「今できること」を教えていただいたので頑張りたい。つながり、仲間を作って行きたい。「親心の記録」を書きます、という「決意」が多くの方から出されています。一方で課題が見えてきたことで果たしてできるだろうかと不安、プレッシャーを感じた方も何人かありました。それも当然のことなのでこうした課題も出し合いながら交流し、励まし合って取り組んでいけるようにしていきたいと考えています。これからも「親なきあと」についていろんな企画をすすめていきます。



【役員会報告】

11月20日（日）に第4回役員会を開催しました。主な内容は、以下の通りです。

1. 40周年記念セミナー他の活動の振り返りと計画の相談
2. 会報239号について確認
3. 全国LD親の会の取り組み等について
4. 来年第40回総会について
5. その他



【第40回総会（予告）】

来年度2023年の第40回総会を以下日時場所で開催します。記念講演も決まりました。詳細は次号でお知らせします。ご予約ください。

日時： 2023年4月22日（土）10時～16時

会場： ウィンクあいち 小ホール

記念講演 小栗正幸 先生（特別支援教育ネット代表）

「大人になった子どもたち

～青年期から組み立てる自分らしい生き方への道～」（仮題）

子どもたちの自分らしい生き方、親としてこの課題をどう支えるか？

一緒に考えていきませんか？

日本 LD 学会に参加しました

10月29日～30日 京都国際会館にて日本LD学会第31回大会が開催されました。

大会テーマ「子ども達の Well-Being を育むーこころ、からだ、まなびー」のもと、2日間にわたり、大会企画シンポジウム・自主シンポジウム等59講座、自主シンポジウム48講座が開催され、ポスター発表97件が展示されました。(大会企画シンポジウム14講座・教育講演13講座は11月末までオンデマンド配信されました。)

3年ぶりの対面開催となり、先生方や親の会の仲間とも久しぶりに会うことができました。

初日には、全国LD親の会企画シンポジウム「自己肯定感をはぐくむ～子どもと親が育ち合っていくために～」を開催し、90名を超える参加がありました。水田めくみ氏(大阪医科薬科大学LDセンター)、今村佐智子氏(一般社団法人発達支援ルームまなび)、清水政子氏(兵庫LD親の会たつの子)、指定討論 後野文雄氏(国立舞鶴工業高等専門学校)にご登壇いただき、幼児期から青年期まで親子が育ちあい、自己肯定感を育む重要性についてお話しいただきました。



役員さん大募集！！

来年度、かたつむりの運営をいっしょに
やっていただける方を募集します。

お父さんもぜひ。

やってみたい方、わからないけど興味
がある方、お問合せください。

会員歴、入会年数は問いません。

事務局まで info@katatumuri-aichi.org

【かたつむりメール通信 について】

メールを登録いただいた方に「かたつむりメール通信」をお届けしています。

不定期の発行ですが月に平均2～3通発行して情報をお届けしています。

登録したいという方、登録したはずだけど届いていないという方は

以下から申し込みをお願いいたします。

またメールアドレスを変更したい方もこちらからお願いします。 ⇒

メールアプリが開きます。



かたつむり 40年に想う

「遊びの教室」から「遊びクラブ」へと続く仲間と

かたつむりは、四十周年を迎えました。私の手元には、一九八七年十月十八日開催の第五回総会資料があります。かたつむりは五人のお母さんが立ち上げられました。がこの時には会員数九八名と記されています。

「あそびの教室」が名古屋市中二ヶ所、半田、尾張に二ヶ所、それに中学生グループと六か所で活動していました。私も名古屋のグループで月に一度、楽しく活動に参加させていただきました。残念なことに息子が小学校四年生になったときに、名古屋の2か所以外が無くなりその後さらに参加者が減ってきたことから合同して一つになってしまいました。そうしたことはあっても趣旨は変わらず「とにかく親子で楽しく遊びましょう」でした。山歩き、川遊びなどお父さんの活躍できる野外活動でお父さんにも多数参加してもらいました。

子ども達が高校生になった頃に

現在の「あそびクラブ」と名前も変えました。カラオケ、ボウリングなど楽しむことをしながら、料理教室、浴衣の着付け教室など、スキルを身につけるものも取り組んできました。そうした活動で団体のルールも学んできました。

毎月の活動を当番制にしてから、当番の人が綿密に下調べもして準備していただいているおかげでどこに出掛けても、どんなことをしても安心して本当に楽しめることができています。いろんな所にたくさん出掛けてきました。愛知県内の主要な観光地はほぼ制覇してと言ってもいいでしょう。お城に至っては、岐阜城、郡上八幡城、大垣城、彦根城と県外も訪れてきました。子どもたちが成人してからは、ビアガーデン、新年会とお酒の場も作ってきました。

この三年間は、コロナ禍でお出かけ活動は自粛してきています。毎月の月例会（話し合い）は三十五年間ずっと続けています。

毎回子どもたちは、仕事のこと、友達のこと、趣味のことなどたくさん話してくれます。「親には言っ

てないけどここで初めて話すね」なんてことも度々あります。親たちは、自分の親の介護のこと、自身の体調のこと、終活についてもたくさんおしゃべりしてきました。そこから「巣立ちの会、つながっていききました。これからも「あそびの会」のおしゃべりから色々生まれていきそうです楽しみます。

親も高齢者になってきました。自身の体調に不安もあります。でもみんなの変わらぬ願いは、自分と子どもたちが幸せに暮らしていくことです。

私にとっての宝物であるメンバーの皆さんとこれからもずっと助け合い、笑って過ごしていけることを願っています。

（荒川京子）



先輩・仲間を支えられて

かたつむりは四十周年を迎えました。私の息子が三十六歳です。十歳のころからお世話になっております。

ADHDのある息子が学校等でやってしまう行動に困り果てている時に、はじめてかたつむりの門を叩きました。子どもの様子を話しながら涙が止まらなくなりました。そうしたら「お母さん疲れてるね。でも、子どもは急に変わらない。それでも、子どもを攻めてしまうよね」「子どもを叱っても変わらない。親が疲れるだけだから頑張り過ぎないで」という事を、先輩お母さんから話してもらいました。「親が疲れている・・・」そんなこと考えたことがありませんでした。親なんだから子どもに教えなくては、やれるように指導しなくてはいけない。と思い込み子どもを叱り攻める日々でした。子どもの特性そのままを知り、それにあつた声かけをする。単純なようでむつかしいです。私は感情の入った声かけばかりしていました。

た。そんな私をそばで支え導きつけてくれたのは、かたつむりの仲間です。

子どもへの向き合い方が変わり、ここから信頼して頼れる人が沢山出来たのは、親の会の活動に参加してきたからです。今はその感謝の気持ちを心にペアレントメンターとして活動しています。制度は進み支援も始まりましたが、親の悩みは変わりません。信頼できる人に相談出来る幸せを皆さんに経験してもらいたいと思います。

四十年続いたことをうれしく思います。親の会がなくてもいつでも安心して子育てできる時代が来ることをめざしつつ、今は集まってこれから子どもたちに何をすべきか、私から心から安心してきたようにそんな場所がたくさまできたらいいなと思います。世の中はすぐに変わらない、子どもは悩んでいるうちにどんどん成長して行き、問題も変化していきます。先輩たちが親亡き後を考へ準備し始めました。

かたつむりは、自分の問題と向き合う勇氣ある親たちの集まりです。優しく勇氣ある方々に支えられてやってきています。そして愛知だけでなく全国の仲間ともつながっています。

これまで、かたつむりを続けてきたお父さんお母さんたちに感謝して、大切なことを伝えていきたいと思っています。

一人ではできないことをみんなの力で実現しましょう。

(菊田佳世子)



熱意を受け継いでいこう

かたつむり四〇周年を振り返るにあたりいくつかの資料を読み返していたら、過去に取り組んでいたことに「ああこんなことやって

いたなあ」と懐かしくなるともに、現在無くなってしまった取り組みが多数あることにびっくりしました。

「遊びの教室」は最大時には六つあったものが一つに。算数指導の勉強会、役員会内の専門部会をやっていた時期もあった。運動会をやったことも。父親会も。全国の総会やLD学会などに大勢で出かけた。熱い熱意を感じます。現在では、新しい形での取り組みもあるがなくなつて残念なものも多い。

今時点で改めて見直して、取り組み直してみるべきものがあるような気がしました。

子どもへの想い、そこからの要求。それを実現するための知恵と熱意。自分の頭と仲間の力。

先輩たちの歩みを受け継ぎ、与えられるのではなく自分たちの要求をもとに自分たちで作っていく。その原点に立ち返り基本を見失わずに変化に柔軟に対応して取り組んでいきたい。

(牛丸基樹)

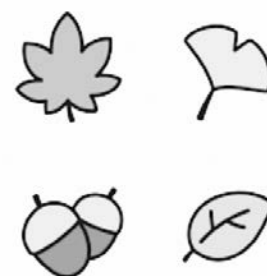
カレンダー 活動実績・予定

9月25日(日)	会報238号発行 全体おしゃべり会
10月2日(日)	小学生遊びの会
10月23日(日)	40周年記念セミナー⑥
10月28日(金)	何でも相談室
11月6日(日)	あそびクラブ 小中学生 芋掘りしよう会
11月12日(土)	オンラインおしゃべり会(20代)
11月20日(日)	新入会員オリエンテーション&交流会 かたつむり第4回役員会
11月27日(日)	会報239号発行 全体おしゃべり会

12月4日(日)	あそびクラブ
12月9日(金)	青年グループおしゃべり会
12月10日(土)	尾張地区会員懇談会
12月11日(日)	ハッピークッキング
12月18日(日)	40周年記念セミナー⑦
12月23日(金)	何でも相談室
1月7日(土)	新春オンラインおしゃべり会
1月8日(日)	あそびクラブ
1月13日(金)	青年グループおしゃべり会
1月15日(日)	かたつむり第5回役員会
1月29日(日)	会報240号発行 全体おしゃべり会

対外関係・外部諸会議など

10月16日(日)	全国LD親の会 東海北陸ブロック講演会 (Web)
10月22日(土)	全国LD親の会 役員交流会 (Web)
10月29～30日	日本LD学会第31回京都大会
11月13日(日)	全国LD親の会 公開フォーラム (Web)
11月24日(木)	愛知県発達障害者支援体制整備推進協議会



編集後記・徒然

日本LD学会が開催され三年ぶりに現地に参加した。全国の親の会の仲間、お世話になってお話ししてきたことは嬉しいものであった。買った書籍の著者をつかまえてサインをしていただいたりもした。

コロナ禍で一気にオンラインの活用が進んできた。オンラインにはメリットもある。GIGAスクールも進みつつある。キャッシュレス決済も広がっている。私自身も毎週何かの会議やセミナーなどにオンラインで参加しているし、買い物でも現金で支払うことが稀になってきている。

一方で急速に進むデジタル社会への不安や懐疑も拭い去れない。個人情報とは？、システム障害時は？、人間の学びと成長にとっては何？ 人間らしい生活や労働となっているか？

ICTを便利さや経済性だけに目を奪われることなく、一つの「道具」としてより良く上手に活用していきたい。

(牛丸)

問い合わせ・参加申し込みは、事務局までメールしてください。

info@katatumuri-aichi.org

メールを送る ⇒

メールの件名に「○○○の問い合わせ」または「◇月◇日○○○参加申し込み」
本文に、①参加者氏名 ②かたつむり会員かどうか
③子どもの年齢(学年)を必ず記載してください。

* 返信には1週間程度時間をいただく事があります。ご理解ください。

